
矢島まちづくり協議会提言書

▶ 趣 旨

平成 27 年 8 月、私たちは、市民と行政との協働によるまちづくりを推進することを目的に、市から委嘱を受け、地域の課題解決や活性化を図るために活動してまいりました。

10 年後、20 年後を見据えながら、「イベント広報戦略について」、「交通対策、買い物支援、通院支援について」、「結婚支援について」、「地域で安心して暮らせるまちづくりについて」、「少子化に対応するまちづくりについて」、「鳥海山麓周辺の観光振興について」、「地域産業の育成について」という協議テーマを設けて、由利本荘市矢島地域の現状の把握や将来（理想）像を話し合い、協議、検討してきたところであります。

この度、その活動の報告をするとともに、関係機関への具体的な提言書として取りまとめいたしましたので、参考にいただければ幸甚に存じます。

平成 28 年 10 月 11 日

矢島まちづくり協議会 委員一同

▶ 目 次

1. 活動経過	1
2. まちの現状と理想像、理想像実現に向けた対策	3
① イベント広報戦術について	3
【現状】	3
【理想像・これからの取り組み】	3
② 交通対策、買い物支援、通院支援について	4
【現状】	4
【理想像・これからの取り組み】	5
③ 結婚支援について	6
【現状】	6
【理想像・これからの取り組み】	7
④ 地域で安心して暮らせるまちづくりについて	8
【現状】	8
【理想像・これからの取り組み】	8
⑤ 少子化に対応するまちづくりについて	9
【現状】	9
【理想像・これからの取り組み】	9
⑥ 鳥海山ろく周辺の観光振興について	10
【現状】	10
【理想像・これからの取り組み】	10
⑦ 地域産業の育成について	11
【現状】	11
【理想像・これからの取り組み】	11
3. 委員名簿	13

1. 活動経過

協議会は、各団体から推薦された方、公募委員、そして学識経験者からなる総勢20名で構成され、市からの要請による開催のほか、各部会を設置し委員発案で協議テーマを設け、自主的に開催して協議等を行うなど、これからのまちづくりについて、活発な意見交換、協議が行われました。

* 委員任期：平成27年8月1日～平成29年7月31日

* 開催時期・活動（協議）内容：以下のとおり

開催日	市の要請による開催	自主開催	協議内容
H27.8.19	第1回 (H27年度1回目)		市総合計画・主要事業の説明 協議会活動の進め方について
H27.10.26		第2回 (H27年度2回目)	市政懇談会について 矢島地域新年度事業概要について 部会構成と部会別研究テーマについて
H27.11.26		振興・建設部会①	部会別協議 「イベント広報戦術について」・「交通対策、買い物支援、通院支援について」
H27.11.26		福祉・教育部会①	部会別協議 「地域で安心して暮らせるまちづくりについて」・「少子化に対応するまちづくりについて」
H27.12.7		産業部会①	部会別協議 「鳥海山麓周辺の観光振興について」
H27.12.17		振興・建設部会②	部会別協議 「交通対策、買い物支援、通院支援について」・「結婚支援について」
H27.12.21		運営部会	各部会の進捗状況等について
H28.1.7		産業部会②	部会別協議 「鳥海山麓周辺の観光振興について」
H28.1.28		振興・建設部会③	部会別協議 「結婚支援について」
H28.2.3		福祉・教育部会②	部会別協議 「地域で安心して暮らせるまちづくりについて」
H28.2.15		運営部会	各部会の進捗状況等について 第3回協議会全体会について

H28.2.18		産業部会③	部会別協議 「鳥海山麓周辺の観光振興について」・ 「地域産業の育成について」
H28.3.8		福祉・教育部会③	部会別協議 「地域で安心して暮らせるまちづくりについて」・「少子化に対応するまちづくりについて」
H28.3.23	第3回 (H27年度3回目)		市公共施設総合管理計画について 平成28年度市主要事業について 協議会提言書案の中間報告について
H28.6.20		運営部会	今後の取り組みの確認について
H28.7.11		産業部会④	部会別協議 提言書素案について
H28.7.20		振興・建設部会④	部会別協議 提言書素案について
H28.7.20		福祉・教育部会④	部会別協議 提言書素案について
H28.7.25		産業部会⑤	部会別協議 提言書素案について
H28.8.9		運営部会	提言書案について 協議会全体会について
H28.9.1		第4回 (H28年度1回目)	提言書案について 市公共施設総合管理計画について

2. まちの現状と理想像、理想像実現に向けた対策

- (1) 各部会に分かれ、まちの現状や課題などを話し合い、情報の共有を図りました。
- (2) 現状や課題に対して、まちの将来（理想）像がどうあるべきか、意見交換を行いました。
- (3) 将来（理想）像の実現に向けて、これからの取り組みの方向性を探りました。

① イベント広報戦術について【振興・建設部会】

【現 状】

広 報	<ul style="list-style-type: none"> ・せっかく良いイベントが行われているのに、知らなかったという地域住民が多い。 ・広報は市民全員が読んでいる訳ではない。全員に周知するのが難しい。 ・良いポスターやパンフレットがあっても、なかなか見てもらえない。 ・イベントの主催者も無料でできる広報等を知らない。
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【理想像・これからの取り組み】

1	市にある設備を最大限に活かしながら、視覚・聴覚を通してPRに努める。	
	具体的推進策	実施できる団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ホームページ」、「広報」、「支所だより」、「個別チラシ」、「巡回広報」等に特化せず、特に由利本荘市にはIP電話の告知放送、ケーブルテレビがあり、そのシステムを最大限利用しながらPRする。 ・年間行事予定（半年毎）を広報と一緒に配布する。（A3版） 	市
	<ul style="list-style-type: none"> ・矢島地域にはゴミステーションが整備されているので、そのスペースを借用し、イベントチラシなどを掲示する。 ・年間行事予定（半年毎）をラミネートして掲示する。（A3版） 	町内会
	<ul style="list-style-type: none"> ・矢島駅前や国道沿いに主な行事予定等を告知できる常設の大きな掲示板の設置。 	市

② 交通対策、買い物支援、通院支援について【振興・建設部会】

【現 状】

交 通	<ul style="list-style-type: none">・高齢者で運転免許のない方の交通確保ができていない。・バス路線はあるが、バス停留所までの距離が長く利用できない。・羽後交通バスの便数が減っていて不便。・待ち時間が長い・目的地までバス路線がない。
郊 外 か ら の 買 い 物	<ul style="list-style-type: none">・移動販売車も回っている地域もある。・一時、商工会も移動商店も行った経緯がある。・交通弱者対策が不十分。・寿康苑送迎バス（無料）を利用して買い物も済ませる人もいる。
通 院	<ul style="list-style-type: none">・交通弱者対策が不十分。・診察時間に合うバスがない。

【理想像・これからの取り組み】

1 コミュニティバスの運行	
具体的推進策	実施できる団体等
<ul style="list-style-type: none">・金ヶ沢・田沢線の運行。・坂之下・新荘線の運行。・木在・立石線の運行。	市・バス事業者

2 デマンドタクシーの導入	
具体的推進策	実施できる団体等
<ul style="list-style-type: none">・コミュニティバスより、効率的で費用対効果が見込めるデマンドタクシーを導入し、矢島地域全域をカバーする。	市・タクシー事業者・バス事業者

3 福祉バス（寿康苑送迎バス）の利用促進	
具体的推進策	実施できる団体等
<ul style="list-style-type: none">・市街地では、運行していることを知らない方もいるため、PRに努める。・寿康苑利用のための無料バスなので、目的外使用については、注意をしながらPRに努める。（買い物などが、ついでであればOK）・市街地の現行運行経路であれば停留所以外でも乗れるようにする等、利用者の利便性を図る。	市

③ 結婚支援について【振興・建設部会】

【現 状】

価値観	<ul style="list-style-type: none">・若い人（30代、40代）が結婚しない。・結婚に対する価値観の変化。（しない方が楽）・人生の結婚に対する考え方の変化。・適齢期の若者があまり結婚を考えない。・女性のライフスタイルの変化。
出会い・雇用	<ul style="list-style-type: none">・結婚につながる出会いが少ない。（地域活動に出ない。）・県外へ進学、就職のため、地元働く場がない。・企業（雇用の場）がない。企業が進出するための物流ルートがない。
経済	<ul style="list-style-type: none">・働き口があっても給料が安いのも原因の一つ。・収入が思うようでないため結婚できない。
環境	<ul style="list-style-type: none">・女性の職場環境が悪い・核家族化・若者の人数が少ない。
交流	<ul style="list-style-type: none">・地域交流が少ないとコミュニケーションが難しくなり、より交流が少なくなる。・若い人の「やりたいこと」を広げて育てていくことが難しい。（否定から入る）・職場の雰囲気ができにくい場合がある。（職場の理解）

【理想像・これからの取り組み】

1 由利高原鉄道を活用した婚活列車の定期的運行	
具体的推進策	実施できる団体等
<ul style="list-style-type: none">・車両貸切料については行政から支援を頂く。・婚活に関わる費用については、参加者から徴収。・企画募集については、由利高原鉄道。	市・由利高原鉄道・商工会・J A

2 おせっかいさん育成塾の創設	
具体的推進策	実施できる団体等
<ul style="list-style-type: none">・昔でいう「仲人（なこうど）」のような方の育成	市・商工会・企業 ・有志団体

3 秋田結婚支援センターの利用促進	
具体的推進策	実施できる団体等
<ul style="list-style-type: none">・結婚支援センター登録料の助成 P R。・マッチングによるお見合い制度の P R。	市・結婚支援センター

④ 地域で安心して暮らせるまちづくりについて【福祉・教育部会】

【現 状】

生活支援バス	<ul style="list-style-type: none"> ・矢島地域では、商店まで距離があり買い物をするのが大変である。 ・コミュニティバスが運行されているが、コースが限定されている。 (本荘地域には市内循環バスが運行されている)
高齢者の除雪	<ul style="list-style-type: none"> ・矢島は積雪量が多い地域である。 ・増加している高齢者世帯。(高齢化率の上昇) ・高齢者の除雪制度があるものの、市事業委託先のシルバー登録者が人員不足。

【理想像・これからの取り組み】

1	生活支援バスの運行	
	具体的推進策	実施できる団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地と周辺部を循環する、生活支援バスの運行。 ・利用者アンケートの実施。 	市(委託業者) バス事業者

2	デマンド交通の導入	
	具体的推進策	実施できる団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・循環バスを活用した、デマンドサービスの実施。 ・利用者アンケートの実施。 	市(委託業者) バス事業者

3	地域における共助組織の育成	
	具体的推進策	実施できる団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の共助意識高揚と共助組織(ボランティア)の育成。 ・共助組織への支援体制強化。(助成制度の運用拡大) 	町内会(自主防災組織)

⑤ 少子化に対応するまちづくりについて【福祉・教育部会】

【現 状】

学 童 保 育 に つ い て	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校から学童保育施設まで距離がある。(約1.8km) ・移動手段が徒歩のため、移動時の事故が心配である。 ・保育園を再利用しているため、施設環境は大変使い勝手が良い。 但し、築40年経過し、施設の老朽化が目立ってきている。(建替え検討)
--------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【理想像・これからの取り組み】

1	矢島保育園を活用した学童保育	
	具体的推進策	実施できる団体等
	・矢島保育園に増設または近隣敷地に新たな施設を新築し、学童保育を実施。	矢島保育園

2	矢島小学校を活用した学童保育	
	具体的推進策	実施できる団体等
	・矢島小学校空き教室を活用した学童保育の実施。	矢島保育園

⑥ 鳥海山ろく周辺の観光振興について【産業部会】

【現 状】

鳥海山ろく周辺等の観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡、名跡がわかるような案内看板が少ない。 ・ 特産品やお土産屋が分かるマップがない。 ・ 鳥海山を中心とした観光や鳥海山周辺の観光について、案内や説明を出来る人が少ない。 ・ まちなかの見どころや食べるところについて、案内や説明を出来る人が少ない。 ・ 矢島見どころ案内人の来訪者への常時対応が難しい。 ・ 鳥海山観光に来てほとんど矢島に滞在していない。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報発信が少ない。 ・ 地元の住民が矢島の見どころのPRが出来ない。

【理想像・これからの取り組み】

1	観光案内人養成講習会の開催	
	具体的推進策	実施できる団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 矢島に来た方にお薦めする矢島の主な見どころのピックアップ。 ・ 観光協会などを主体として、観光案内人養成講習会の開催。 ・ やさい王国の組合員と総合案内所のスタッフと矢島の案内講習会を開催。 ・ 座学はもちろんだが、現地研修も開催。 ・ 矢島住民を対象とした矢島の施設見学会の開催。 ・ 来訪者が立ち寄る拠点のスタッフが詳細を説明するのではなく、観光案内なら見どころ案内人がいるなど、「その件はあそこに行けばいい」「その件はあの人に聞けばいい」と言うような対応が出来るようにする。 ・ 鳥海山周辺とまちなかの観光を分けて考え、それぞれをより効果的にPRする。 	<p>市・観光協会・由利高原鉄道・鳥海山案内人の会・矢島みどころ案内人の会・有志団体</p>

2	観光情報冊子等の作成	
	具体的推進策	実施できる団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光案内の対応施設に目印ののぼり旗を設置する。 ・ 広告協賛を募って、矢島の見どころや店舗・トイレなどを掲載した4面くらいの簡単なパンフを作成する。 ・ PRするための手段としてケーブルテレビを活用する。 ・ イベント情報などをPRするホームページやSNSを作成する。 ・ QRコードで観光情報がスマホに出るシステムを作成する。 	<p>市・観光協会・由利高原鉄道・鳥海山案内人の会・矢島みどころ案内人の会・有志団体</p>

⑦ 地域産業の育成について【産業部会】

【現 状】

地域産業の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の「もの」「行事」「伝統」を説明できる資料がない。 ・観光客に紹介できる宿、食堂、お土産屋が少ない。 ・矢島の資源の「子吉川で捕れる鮎」「酒」が広く周知されていない。 ・矢島にしかない「味」がない。 ・そこでしか買えないご当地キャラがない。 ・矢島の特産品の認知度が低い。 ・いつも開いている店がない。 ・鳥海山まで行く交通手段（タクシー観光など）がない。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信が少ない。 ・地元の住民が自慢の地・もののPRが出来ない。

【理想像・これからの取り組み】

1	お土産品の掘り起こし等	
	具体的推進策	実施できる団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・各店舗からお薦めの一品などの情報提供をいただきながら、リストアップする。 ・矢島の川で捕れた鮎の塩焼きや鮎を使った料理を確立し、広くPRして観光客を誘致する。 ・真空パックではない、その場で食べられるお土産品の掘り起こし。 ・地域ならではの土産品の新規開発。 	市・商工会・有志団体・企業

2	タクシーによる観光などへの協力等	
	具体的推進策	実施できる団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシーによる観光コース設定（30分コース・1時間コースなど）をする。 ・旅館や宿泊施設の協力。 	市・商工会・有志団体・企業・宿泊施設

【連携・協力が考えられる団体等】

実施できる団体等のほかに、連携・協力することにより、より大きな協働活動を生み出すことができると考えられる団体等を以下に記載する。

- ・金融機関
- ・大学、高校
- ・まちづくりに関心のあるNPO

3. 委員名簿

矢島まちづくり協議会委員名簿

(任期：平成27年8月1日～平成29年7月31日)

No.	地域	委員区分	氏名	ふりがな		部会名	備考
1	矢島	1	植村 清一	うえむら	せいいち	③産業	
2	矢島	1	佐藤 久美	さとう	ひさみ	②福祉・教育	会長
3	矢島	1	土田 秀雄	つちだ	ひでお	①振興・建設	
4	矢島	2	鵜沼 瑠美子	うぬま	るみこ	②福祉・教育	副部長
5	矢島	2	岸田 康明	きした	やすあき	①振興・建設	
6	矢島	2	佐藤 榮一	さとう	えいち	③産業	部長
7	矢島	2	佐藤 京子	さとう	きょうこ	①振興・建設	
8	矢島	2	佐藤 公	さとう	ただし	②福祉・教育	部長
9	矢島	2	佐藤 まき子	さとう	まきこ	①振興・建設	副部長
10	矢島	2	菅原 賢一	すがわら	けんいち	③産業	副会長
11	矢島	2	畑澤 農富和	はたざわ	のぶかず	①振興・建設	部長
12	矢島	2	真坂 民子	まさか	たみこ	②福祉・教育	
13	矢島	2	茂木 美寶子	もてぎ	みほこ	③産業	副部長
14	矢島	2	山口 晃治	やまぐち	こうじ	③産業	
15	矢島	3	伊藤 典子	いとう	のりこ	②福祉・教育	
16	矢島	3	佐々木 正純	ささき	まさずみ	③産業	
17	矢島	3	佐藤 一弘	さとう	かずひろ	①振興・建設	
18	矢島	4	池田 優香	いけだ	ゆか	③産業	
19	矢島	4	三浦 秀人	みうら	ひでと	②福祉・教育	
20	矢島	4	三浦 正明	みうら	まさあき	①振興・建設	

※委員区分 1：行政協力員、2：各種団体代表、3：学識経験者、4：公募による委員